

## 第14回教育研究審議会

### 議事概要

日時 令和元年 11 月 20 日（水） 午後 4 時 00 分～午後 5 時 48 分  
場所 本部棟 3 階 大会議室  
出席者 福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、深澤祥邦事務局長、小林重雄理事、竹島達也大学院研究科委員長、西尾理学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、平野耕一学長補佐、樋口雄人学長補佐、加藤敦子国文学科長、Hywel Evans 英文学科長、山本芳美比較文化学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、廣田健教職支援センター長、竹下勝雄地域交流研究センター長、茂木秀昭国際交流センター長、豊嶋朗子語学教育センター長、市原学入学センター長、矢嶋亘総務課長、石川和広経営企画課長、藤江隆学生課長  
欠席者 野中潤図書館長(兼)情報センター長、

福田学長より挨拶

---

### 2 議 事

(1) 非常勤講師の担当科目の決定について（学長決定・比較文化学科）

○担当から資料 1 に基づき説明。→提案通り承認。

・担当者休職に伴う採用。11 月 8 日から R2 年 3 月 31 日まで。

◇Reading（中級）IVA、Reading（中級）IVB、Reading（中級）IVC 後期

(2) 令和 2 年度 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（国文学科）2 件

○担当から資料 2-1、2-2 に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。

→提案通り承認。

◇国語学史、国語学テーマ研究Ⅱ、国語学文献講読Ⅳ

◆今年度担当者の退職に伴う新規採用

◇国語表現法 C、国語表現法 D、国語表現法 E、国語表現法 F

◆今年度担当者の定年退職に伴う新規採用

(3) 令和 2 年度 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（比較文化学科）3 件

○担当から資料 3 に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議」について説明。

→提案通り承認。

◇比較文化第一演習ⅧⅢ、比較文化第二演習ⅧⅢ、欧米文化・社会論Ⅱ（文化）、比較文化特殊研究Ⅳ、比較文化基礎演習ⅡF、比較文化専門講読ⅡD

◆担当者退職に伴う新規採用

◇アジア文化・社会論Ⅵ、アジア文化・社会特殊研究Ⅱ

◆担当者退職に伴う新規採用

(4) 令和 2 年度 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（地域社会学科）

○担当から資料 4-1、4-2 に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。

→提案通り承認。

◇労働とジェンダー

◆担当者辞退のため

- (5) 令和2年度 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（語学教育センター）  
 ○担当から資料5-1、5-2に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。  
 →提案通り承認。  
 ◇英語コミュニケーション IT-A、英語コミュニケーション IJ-A、Comprehensive English IC-A、英語コミュニケーション II T-A、英語コミュニケーション II J-A、Comprehensive English II C-A  
 ◆担当者2名退職に伴う1名新規採用
- (6) 令和2年度 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（共通教育）  
 ○担当から資料6-1、6-2に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。  
 →提案通り承認。  
 ◇表現Ⅲ  
 ◆前任者講義担当終了のため
- (7) 特任教員の任期更新（特任Aタイプ）について（学校教育学科）  
 ○担当から資料7に基づき説明。→提案通り承認。
- (8) 特任教員の任期更新（特任Aタイプ）について（国文学科）  
 ○担当から資料8に基づき説明。→提案通り承認。
- (9) 特任教員の昇任計画書の提出について（国文学科）  
 ○担当から資料9に基づき説明。→継続審議。  
 形式的には新規事務手続きが必要のため進めること。  
 選考委員を7名を決定。
- (10) 令和2年度非常勤講師担当科目について（第4回・第5回）  
 ○担当から資料10に基づき説明。→提案通り承認。
- (11) 令和2年度非常勤講師の授業担当科目取消について（第1回）  
 ○担当から資料11に基づき説明。→提案通り承認。  
 担当教員の退職による。
- (12) 英文学科「Glocal Tourism I・II」の開講について  
 ○担当から資料12に基づき説明。→継続審議。  
 →今までと違う開講の仕方を行うということなので、教務委員会に送る前に増コマと考  
 えてチェックすることとする。
- (13) 令和2年度 学年暦について  
 ○担当から資料13に基づき説明。→提案通り承認。  
 各学科の意見を聞いて決定した。
- (14) その他  
 ○なし

### 3 報 告

- (1) 2019年度夏季スペイン語学研修の問題について  
 ○担当から資料14に基づき説明。  
 →国際交流センター長が責任をとることとなる為、責任をもった仕事をしてもらわないと  
 困る。センター長や運営委員が行くというのはよいと思うが、その他の人が引率してい  
 るのはどうかと思う。国際交流の維持発展のために行っていただくという意味がある。  
 今回の場合は現地に日本人がいればお世話役だけであれば引率はいらぬ。先生の個人  
 旅行ではないため、タイム的報告（詳細）を出していただきたい。
- (2) その他  
 ○担当より、非常勤教員の4コマの縛りがあるところが教務委員会で協議がでてい  
 る。教務  
 委員会での話だけでは決められないことであるので、教育研究審議会で審議していただ  
 きたい。

- 4 その他 なし
- 5 閉会

以上